

3. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る設計変更等

1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のとおり実施に努めること。

(1) 「3つの密を避けるための手引き」の活用

各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに、作業所等で掲示を行う。

・https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin

(2) 「建設現場の「三つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用

各現場に配布し始業前の朝礼やKY活動等において工事等の関係者に周知を図る。

・http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kakudaibousi_5.pdf

※各現場での対策事例については、TwitterやFacebook等のSNS活用により普及・展開に努めてください。

例) 「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等

2 上述の1を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書（様式1）により監督員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については変更施工計画書（変更業務計画書）を提出する。

なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

3 最終精算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類（領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等）及び実績報告書（様式2）を監督員に提出する。

4 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。

5 疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。

【設計変更の対象とする対策に係る費用の例】

< 共通仮設費 >

○労働者宿舎での密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費

○現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料

※いずれも、その後の積算における現場管理費率や一般管理費率による計算の対象外とする。

< 現場管理費（業務においては直接経費） >

○現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用

○現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用

○テレビ会議等のための機材・通信費

※いずれも、その後の積算における一般管理費等率による計算の対象外とする。

このほかにも、感染拡大防止のために必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

参考数量書

§ 工事名称 弥生ヶ丘東公園便所解体工事

§ 工事場所 福山市駅家町地内

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 弥生ヶ丘東公園便所解体工事

工事場所 福山市駅家町地内

【工事概要】

建物解体工事 一式

- ・解体建物
コンクリートブロック造平家建 延床面積 4.39㎡
- ・倉庫撤去工事 一式
小型鋼製物置撤去 2棟
小型鋼製物置倉庫基礎撤去 1棟
- ・解体後敷地整備工事 一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

解体工事		便所解体工事			建物解体	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
【建物解体】						
内部便器, タイル, 照明器具, 建具撤去	集積共	1	式			
コンクリートブロック造上屋解体	地上からの解体 圧砕機主体併用	4	m3			
コンクリート上屋解体	地上からの解体 圧砕機主体併用	1.7	m3			
基礎コンクリート撤去	ブレイカ・圧砕機併用	2.3	m3			
積込み	コンクリート・モルタル類 機械	8	m3			
埋設管撤去(塩ビ 桝共)	埋戻し共	3	m			
とりこわし機械運搬 (バックホウ)	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m3	1	往復			
【倉庫解体】						
小型鋼製物置撤去	集積共 500×900, 500×500	1	式			
小型鋼製物置基礎 コンクリート撤去	ブレイカ・圧砕機併用	0.2	m3			
積込み	コンクリート・モルタル類 機械	0.2	m3			
計						

